

—支部総会報告—

平成9年度日本気象学会北海道支部総会報告

平成9年度日本気象学会北海道支部総会は、平成9年6月9日(月)13時30分から北海道大学・百年記念会館会議室において開催した。

遊馬幹事長(北海道大学大学院理学研究科)から開会挨拶の後、総会が成立(出席者38人、委任状88名)した旨報告された。

このあと議長の選出を行い、議長には上田博会員(北海道大学大学院理学研究科)が選出され、次の順で議事が進められた。

菊地勝弘支部長(北海道大学大学院理学研究科)の挨拶に始まり、大西常任理事(札幌管区気象台)から平成8年度支部事業報告、小嶋常任理事(日本気象協会北海道本部)から平成8年度支部決算報告及び高橋会計監査(北海道教育大学)から会計監査報告があり、出席者全員の拍手で承認された。

続いて、大西常任理事から平成9年度支部事業計画案、小嶋常任理事から平成9年度支部予算案が説明され、いずれも原案どおり承認された。

【総会次第】

- 1 開 会
- 2 議長選出
- 3 議長挨拶
- 4 支部長挨拶
- 5 議 事
 - (1) 平成8年度支部事業報告
 - (2) 平成8年度支部決算報告
 - (3) 平成8年度会計監査報告
 - (4) 平成9年度支部事業計画(案)
 - (5) 平成9年度支部予算(案)
- 6 閉 会

【平成8年度支部事業報告】

1 平成8年度支部総会

日時：平成8年6月7日（金）13時30分～14時00分

場所：北海道大学地球物理学教室3の401室

出席者：総会出席者40人，委任状68人

2 平成8年度支部研究発表会

（第1回）

日時：平成8年6月7日（金）14時10分～17時00分

場所：北海道大学地球物理学教室3の401室

発表題数：9題（出席者数45人）

（第2回）

日時：平成8年11月14日（木）13時30分～16時30分

場所：札幌管区气象台大会議室

発表題数：10題（出席者数58人）

3 特別気象講演会

日時：平成8年6月19日（水）10時30分～12時00分

場所：北海道大学地球物理学教室3の401室

講師：Prof. C.P.R. Saunders

Univ. of Manchester, Institute of Science and Technology

題目：Research into Thunderstorm Charging Processes

日時：平成9年2月21日（金）15時00分～16時30分

場所：北海道大学地球物理学教室3の402室

講師：Prof. Ehrhard Raschke

GKSS Research Center, Germany

題目：Particle Measurements in Clouds from Ground with Radar
and from Aircraft

4 第14回夏季大学講座「新しい気象」

日時：平成8年7月31日（水）10時～8月1日（木）15時

場所：第1日目 札幌市青少年科学館

第2日目 札幌管区气象台

講義題目・講師

① 「雪崩」 西村 浩一（北海道大学低温科学研究所）

② 「巨大彗星がやってくる」 渡辺 和郎（札幌市青少年科学館）

③ 「新しい天気予報と今年の5月の低温」 藤田 英治（札幌管区气象台）

④ 「気候とその変動・異常気象」 松野 太郎

（北海道大学大学院地球環境科学研究科）

施設見学：札幌市青少年科学館，札幌管区气象台

参加者数：申込数66人（第1日目 58人，第2日目 51人）

5 気象講演会

日時：平成8年10月18日（金）13時00分～16時40分

場所：滝川市役所大会議室

講演題目・講師

- ① 「最新レーダーが明かす降雪のしくみ」
上田 博（北海道大学大学院理学研究科）
- ② 「グライダーと気象～雲たちの千の顔・青空の千の色～」
丸伊 満（滝川市教育委員会スカイスポーツ課）
- ③ 「地球環境問題とオゾン層破壊」
塩谷 雅人（北海道大学大学院地球環境科学研究科）
- ④ 「北海道北部浅発地震帯の活動～北竜町の地震を中心に～」
笠原 稔（北海道大学理学部附属地震予知観測地域センター）

出席者数：152人

- ① 年齢別 20歳未満：78人，20～29歳：19人，30～39歳：6人
40～49歳：17人，50～59歳：14人，60～69歳：5人
70歳以上：4人，年齢不明：9人
- ② 職業別 学生88人，公務員33人，公共企業団体15人，法人4人
会社員1人，農業1人，自由業1人，無職2人，職業不明7人
- ③ 市町村別 滝川市118人，札幌市22人，その他12人

6 支部機関誌「細氷43号」

発行部数：400部

平成8年9月25日印刷，同年9月30日発行

7 支部幹事会

- 第1回 平成8年5月27日（月）（於：札幌管区气象台）
- 第2回 平成8年9月27日（金）（於：札幌管区气象台）
- 第3回 平成9年2月24日（月）（於：札幌管区气象台）

8 支部理事会

- 第1回 平成8年5月29日（水）（於：札幌管区气象台）
- 第2回 平成8年10月7日（月）（於：日本気象協会北海道本部）
- 第3回 平成9年 3月3日（月）（於：北海道大学ファカルティハウス
「エンレイソウ」）

【平成8年度支部決算報告】

収入

項 目	予 算(円)	決 算(円)	備 考
前年度繰越金	95,691	95,691	
本部交付金	358,000	382,650	309人×850円+120,000円
夏季大学交付金	100,000	100,000	本部交付金
広 告 料	319,000	319,000	
預 金 利 子 等	300	248	預金利子
合 計	872,991	897,589	

支出

項 目	予 算(円)	決 算(円)	備 考
理 事 会 費	10,000	10,000	お茶代等(3回開催)
支部役員選挙経費	25,000	24,348	封筒購入, 郵送料
総会・研究発表会	10,000	8,964	開催費内・プログラム等郵送料
事 務 費	30,000	32,120	消耗品及び郵送料等
夏季大学経費 及び 気象講演会経費	360,000	338,750	講師謝金, 印刷代等
細水42号経費	380,000	285,250	印刷代, 原稿料, 郵送料
交 通 費	40,000	35,900	理事会出席の旅費
予 備 費	17,991	17,857	郵送料, 交通費等
小 計	872,991	753,189	
次年度繰越金		144,400	
合 計	872,991	897,589	

平成9年3月31日

日本気象学会北海道支部

【平成9年度支部事業計画】

1 平成9年度支部総会

日 時：平成9年6月9日(月)13時30分～14時00分

場 所：北海道大学・百年記念会館大会議室

出 席：出席者数38人 委任状数88人 計126人

2 平成9年度支部研究発表会

日 時：平成9年6月9日(月)14時00分～17時00分

場 所：北海道大学・百年記念会館大会議室

発表題数：9題, 出席者数：48人

3 第15回夏季大学講座「新しい気象」

日時：平成9年7月30日（水）10時～7月31日（木）15時

場所：第1日（30日） 札幌市青少年科学館（52人参加）

第2日（31日） 札幌管区気象台（47人参加）

講義題目・講師

- ① 「北海道に被害を与える地震」 本谷 義信（北海道大学理学部地質学知観測地域センター）
 - ② 「気候、季節、暦の話」 竹谷 良一（札幌管区気象台）
 - ③ 「降水の酸性化（酸性雨）」 野口 泉（北海道環境科学研究センター）
 - ④ 「大雪発生のメカニズム」 藤吉 康志（北海道大学低温科学研究所）
- * 施設見学（札幌市青少年科学館・札幌管区気象台の各施設）

4 日本気象学会1997年秋季大会

日時：平成9年10月7日（火）～9日（木）

場所：北海道大学・学術交流会館及び百年記念会館

5 特別気象講演会

適宜開催

6 支部機関誌「細氷43号」

平成9年9月下旬刊行予定

7 支部理事会

第1回 平成9年5月28日（水）（於：札幌管区気象台）

第2回 平成9年9月25日（木）（於：日本気象協会北海道本部）

第3回 平成10年3月上旬予定（於：北海道大学予定）

8 支部幹事会

第1回 平成9年5月12日（月）（於：札幌管区気象台）

第2回 平成9年9月22日（月）（於：札幌管区気象台）

第3回 平成10年2月下旬予定（於：札幌管区気象台予定）

【平成9年度支部予算】

収入

項 目	金 額 (円)	備 考
前年度繰越金	144,400	
本部交付金	366,500	290人×850円+120,000円
夏季大学交付金	100,000	本部交付金
広 告 料	240,000	
預金利子等	300	預金利子, 雑費
合 計	851,200	

支出

項 目	金 額 (円)	備 考
理 事 会 費	15,000	お茶等購入費(3回開催)
総会・研究発表会	12,000	案内・プログラム郵送料
夏季大学講座 及び 特別気象講演会	120,000	夏季大学講座100,000円 特別気象講演会20,000円(講師謝金, 郵送料)
細氷43号刊行	350,000	印刷代, 原稿料, 郵送料
交 通 費	40,000	理事会出席旅費等
事 務 費	240,000	ワープロ購入費, 消耗品費, 郵送料等
予 備 費	74,200	
合 計	851,200	